

月例情報市場報告

ながのボランティア・市民活動支援ネットワーク

2022年 4月20日(水)、月例情報市場を開催しました!

参加いただいた皆様、ありがとうございました。次回は5/18です。是非お出かけください!



今回ご参加いただいた方々です。

- 支援ネット理事（天空の里 いもい農場） 西沢さん
- 長野市ボランティアセンター 小林さん
- 長野市ボランティアセンター 仁科さん
- 精神保健福祉ボラ ホワイトナッツ 松澤さん
- 精神保健福祉ボラ ホワイトナッツ 本田さん
- 町田さん
- 待井さん
- 松木さん
- 若槻さん

・曲渕さん

・支援ネット会長 込山さん

※司会は込山会長がご都合で遅くなりましたので、西沢さんです。

松木さん コロナが相変わらずで活動に制限がありちょっと辛い時期だと思います。

若槻さん コロナ禍ではありますが個人的には1月から月に1回は勉強会をちょこちょこさせてもらっています。3月にシニア大学の専門コースを受験いたしまして何とかクリアいたしまして、4月から勉強する運びとなりました。

本田さん ホワイトナッツの本田となっていますが、そもそもは愛和病院開院以来のボランティアで、今もしています。その中で精神不安の方のサポートをする必要性を感じていた時に長野市で精神保健福祉の勉強会があって病院のボランティアを深めるために研修に行き勉強しました。

小林さん 今年度から齊藤と一緒に支援ネットの担当をさせていただくことになりました。助成金に関しましては、応募したいですとか助成金について知りたいですという方が増えているように感じています。23日には助成金の勉強会を開催いたします、今のところ申し込みは10名ほどです。また、今年度の公開審査会は6月18日です。

仁科さん ボランティアセンターの職員で入れ替わり立ち代わりみんな情報市場に顔を出していけたらいいねえということで参加させていただきます。

西沢さん 今日は2つ資料を用意させていただきました。冊子の方が昨年2021年度の活動の報告ということで、2021年度にやったことを全部記録させていただきました。最後のページに活動のまとめがあります。ホワイトナッツさんを始めとして、色々な団体に食材提供が出来ました。また、県大生が運営する子ども食堂ともリンクできとても励みになりました。

参加者は過去最高の人数でした。企画だけで650人来て、活動日で松木さん等にもお手伝いいただきながら274名の方が芋井の限界集落に集ったこととなります。集落自体は24

人しかいなくて、とても地域に賑わいを届けたといって地元の方にも喜んで頂きました。青いチラシは 2022 年度のチラシになります。裏面を覗いていただくと、4 月 23 日～12 月 3 日まで活動の予定が入っていますが早速 4 月 23 日はコロナで中止です。レベル5と医療警報が県から出ていて、更に子どもたちがたくさん集まるということを考えると対策をしても厳しいです。5 月は何とか開催したいと思い、色々対策を練っています。

町田さん 先日イベントを行いました。ちょっと準備不足というところもあり、参加は多くはなかったのですが、これから活動したいと思う人にはこういう心構えでやれば出来ると思ってもらえば嬉しいです。

待井さん AC と EA 会に参加しています。AC はアダルトチルドレン、FA というのは自分の心を保つために自分でケアするというようなことで、毎月第二日曜日にもんぜんぷら座 7 階でやっています、よろしければご参加下さい。

曲淵さん 勤務先は新光電気工業、ライフワークとして社会福祉士として活動しています。いろいろつながりを持ちたいと思っていますのでよろしくお願いします。

4 月 1 日から成年年齢が 18 歳に引き下げになったわけですが、メリットとして若者の社会参加ということですがデメリットがけっこうあって、報道されていますが消費者被害がかなり深刻化しています。息子も東京で一人暮らしをしています。アパートを借りたら、数日間の間だけで「これって被害じゃないの？」って思えることがあって、ただ月々 400 円とか千円とか少額で自分が被害にあっていること自体気が付かない場合があります。そういう事もみなさんで周知して若者だけではありませんが消費者被害を防ぐことも大事なかなと最近思ってます。

以上